

4 1人1台端末の利活用に係る計画

(1) 1人1台端末をはじめとする ICT 環境によって実現を目指す学びの姿

※1人1台端末及び高速大容量の通信ネットワーク等を通じて実現を目指す学びの姿を記載する。

児童生徒が情報を主体的に捉えながら、何が重要かを考え、他者と協働し、新たな価値を想像するために必要な情報活用能力を育成します。そのために1人1台端末をはじめとするICT環境を積極的に活用し、「個別最適な学び」と「協働的な学び」を一体的に充実させることで「主体的・対話的で深い学び」の実現を目指します。具体的には、プログラミングや情報リテラシーを基盤とした授業を展開し、デジタルツールを生かした創造的な学習を推進することで、児童生徒の問題解決力や発想力を養います。また、デジタルとアナログのどちらのよさも適切に組み合わせ生かしていく必要があると考えます。

(2) GIGA 第1期の総括

※令和5年度までの間にGIGAスクール構想の実現に向けて実施してきた端末と通信ネットワークの整備や、これらを活用した学びの実践のための取組等の総括を行い、その結果を記載するとともに、明かになった課題については、その解決策とともに記載すること。

(課題及び解決策としては、端末、通信ネットワーク、周辺環境等のハード面に係るもののほか、その利活用方策に係るものが想定される。)

ICT環境の整備を進めてきましたが、教員の活用頻度や端末の操作方法等の習熟度に個人差があることが課題です。

教職員の端末の活用や操作方法等の習熟の推進の一助となるように、町内の学年別ICT授業計画を作成しました。いつ、どの教科のどの単元で活用することができるのか、他校がどのように活用しているのかがわかります。また、学習支援ツールの活用の推進を進めます。学習支援ツールは、児童と教師の端末だけでなく、児童同士の端末と連携し、教材等の配付のほか画面共有等を行うことにより、個々の児童生徒の書き込みをリアルタイムで共有し、友達の進捗を手掛かりに学びを深めたり、協働編集機能を活用して協働する他者の意見を尊重しながら自分の意見をまとめる力を身につけさせることができます。

学校における教員のICT活用をサポートするため、ICT授業支援教員を引き続き配置し、ICTを活用した授業等を教員がスムーズに行えるようにします。

以前より懸念されていたネットワーク回線の速度問題については、保守業者との連携を密にしながら、10ギガの光回線が酒々井町に届くまでの間、既存ネットワークにおいてIPv6を設定したことにより、全国学力テストなどアクセスが集中する状況下においても、安定的な速度を確保できています。

(3) 1人1台端末の利活用方策

「教育DXに係る当面のKPI」に示しているKPIにもとづく現状と目標

項目	KPI	目標値（年度）
1人1台端末の整備	指導者用端末整備済みの率	100% (R8)
	1人1台端末を常時活用ができるよう、十分な予備機を整備しているか。	100% (R8)
ネットワークの改善	無線LAN又は移動通信システムによりインターネット接続を行う普及教室の率	100% (R7)
	端末利用に係る回線の速度を計測・把握した学校の率	100% (R7)
	課題のある学校についてアセスメントを実施済みの自治体の率	100% (R7)
	必要なネットワーク速度を確保済みの学校の率	100% (R7)
校務のデジタル化	FAXでのやり取り・押印を原則廃止した学校の率	100% (R8)
	校務支援システムへの名簿情報の不必要な手入力作業を一掃した学校の率	100% (R8)
	クラウド環境を活用した校務DXを積極的に推進している学校の率	100% (R8)
	次世代の校務システムの導入に向けた検討を行う自治体の率	100% (R8)
1人1台端末の積極的活用	毎年度ICT研修を受講する教員の率	100% (R8)
	情報通信技術支援員（ICT支援員）の配置	100% (R8)
	1人1台端末を週3回以上活用する学校の率	100% (R8)
	デジタル教科書を実践的に活用している学校の率	100% (R8)
個別最適・協働的な学びの充実	児童生徒が自分で調べる場面において1人1台端末を週3回以上使用させている学校の率	100% (R8)
	児童生徒が自分の考えをまとめ、発表・表現する場面において1人1台端末を週3回以上使用させている学校の率	100% (R8)
	教職員と児童生徒がやりとりする場面において1人1台端末を週3回以上使用させている学校の率	100% (R8)
	児童生徒同士がやりとりする場面において1人1台端末を週3回以上使用させている学校の率	100% (R8)
	児童生徒が自分の特性や理解度・進度に合わせて課題に取り組む場面において1人1台端末を週3回以上使用させている学	100% (R8)

	校の率	
学びの保障	希望する不登校児童生徒へ端末を活用した授業への参加・視聴の機会を提供している学校の率	100% (R8)
	希望する児童生徒への端末を活用した教育相談を実施している学校の率	100% (R8)
	外国人児童生徒に対する学習活動等の支援に端末を活用している学校の率	100% (R8)
	障害のある児童生徒や病気療養児等、特別な支援を要する児童生徒の実態等に応じて端末を活用した支援を実施している学校の率	100% (R8)